

令和8年度建設業労働災害防止推進月間を迎えるに当たって

～ 主唱者メッセージ ～

建設業に携わる関係者の皆様には、社会資本の担い手や地域の守り手として、安全第一で日々の業務に御精励いただいていることに敬意を表します。

さて、本月間は、平成8年度から9月の1か月間を「人命尊重」という崇高な基本理念の下、関係各位の御理解と御協力を得て、県下全域で取組を展開しています。

建設業における労働災害は長期的には減少しており、令和7年は6年ぶりに死亡災害ゼロを達成するとともに、休業4日以上之死傷者数も2年連続で「過去最少」となりました。

しかしながら、作業者の高年齢化、建設技能労働者や若手入職者の減少など、建設業を取り巻く環境は依然として厳しい状況にありますが、そのような状況下においても、労働災害の無い安全・安心な職場環境を作り続けることが重要です。

建設業労働災害防止協会群馬県支部では、群馬県建設業協会と連携して、安全ポスター「労働災害対策、待ったなし！」の継続作成や現場パトロール、研修会の開催など会員の安全意識高揚に取り組んでおりますが、業界を挙げて、ゼロ災害、ゼロ疾病という究極の目標に向かって邁進する必要があります。

労働災害を防止するためには、事業者及び建設現場で働く仲間が安全意識を高め、危険を危険と感ずることを理解し、安全基準や作業手順などの基本的なルールを守り、一丸となって安全衛生活動に取り組むことが不可欠です。

つきましては、本月間を契機に安全衛生管理の重要性を再認識していただき、月間中は、死亡・重大災害ゼロを期すことを最優先に、より一層の安全衛生活動を展開していただきますよう、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

厚生労働省 群馬労働局長 **上野 康博**

建設業労働災害防止協会 群馬県支部長 **青柳 剛**